

庄内総合支庁において一般県民を対象に「フードドライブ」を実施します ～10月は食品ロス削減月間です～

まだ食べられるのに廃棄される食品（食品ロス）は、年間523万トン（R3推計）、国民一人あたりに換算すると毎日お茶碗一杯分の量に相当します。

食品ロスに対する意識向上と食品ロスの削減を推進するため、10月の食品ロス削減月間にあわせて、フードドライブ※を実施します。

庄内総合支庁では令和3年度から職員を対象にフードドライブ事業を実施していますが、今回初めて一般県民を対象を拡大して実施します。

つきましては、多くの県民の方にこの取組みを知っていただくため、事前周知及び当日の取材について御協力くださるようお願いいたします。

※ フードドライブとは、家庭で余っている食べ物を持ち寄り、それらを地域の福祉団体やフードバンク活動団体（食料の支援を必要としている方に食品等を提供する団体）に寄付する活動です。

【事業概要】

1 日 時 令和5年10月25日（水） 午前8時から午後4時まで
26日（木） 午前8時から午後4時まで

2 場 所 庄内総合支庁1階ロビー

3 対象の食品 常温保存可能で、未開封かつ賞味期限が令和5年12月以降のもの
（例）インスタント食品、レトルト食品、缶詰・瓶詰、乾物（のり、海藻）、ふりかけ、調味料（醤油、みそ、砂糖、食用油）、お菓子、飲料（ジュース、お茶、水等）、ギフトセット（お中元等）、お米、乾麺 など

4 集まった食品の寄付

NPO法人ぼらんたすを通して、食の支援を必要とする方に提供します。

26日の午後4時30分から、庄内総合支庁1階の「12号・13号会議室」で贈呈式を実施します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

